

今年度の新たな取り組み

生涯学習研修会

栄養士会ホームページの「マイページ」で、自分の取得単位を確認していますか？

2020年度の生涯教育研修会は、感染症予防の観点から、人数制限をした「対面」と「オンデマンド配信」の2つの選択肢を設けて開催しました。講師との調整、ソーシャルディスタンスを考慮した会場設営、参加者とスタッフの体調確認（検温）、会場内の換気と消毒、加えてオンデマンド配信のための動画撮影と編集及び配信作業と、初めてのとりくみばかりで、やってみないとわからないところが多く、手探りで開催でした。

無事に計3日、9講座を開催し、対面では延べ96名、オンデマンド配信では延べ281名の参加がありました。コロナ感染拡大状況から、当日欠席の方もいましたが、オンデマンド受講者からは、自宅で自分の都合で聴講できるのが良いなどの感想をいただきました。次年度もオンデマンド配信を継続する予定です。

オンデマンド配信用にPPT音声作成をしていただきました講師の方々、対面での講演だけでなく動画撮影にご協力いただきました先生方に、この場をお借りして感謝申し上げます。また、研修担当理事及び事務局の皆さま、お疲れさまでした。



栄養ケア・ステーション事業

栄養ケア・ステーションの学習会企画の取り組みをご紹介します。

（公財）福島県老人クラブ連合会から、高齢者自身が介護予防するために、食知識とスキルを身につけることを目的とした学習会を開催したいと依頼がありました。「県内各地で4回開催、各地域の老人クラブ代表者が参加して学び、地域に戻って伝達講習会を開催し学んだことを会員に普及する、コロナ感染症感染対策のために、料理は会食せず持ち帰りする」ための講義資料とレシピの作成、当日の講話と料理教室の指導の依頼です。

そこで、学習会の目的を「参加高齢者が介護予防のための講話及び料理の作り方について理解するだけでなく、説明できる」としました。「資料は参加高齢者が説明できる内容、レシピは材料も作り方もシンプルなもの、持ち帰りできる加熱調理が原則」のコンセプトのもと、会員に資料とレシピを作成していただきました。また、統一した対応で臨むために、当日の担当会員には準備や学習会の進め方について説明する機会を持ちました。

無事に4回の学習会を終了し、（公財）福島県老人クラブ連合会からは大変好評でした。

栄養ケア・ステーションへの依頼内容が管理栄養士・栄養士の専門性を生かした企画も求められるようになってきました。各分野で活躍されている会員の専門力を発揮していただき、質の高い栄養ケアを提供していきたいと考えております。

